

2014年2月12日

日本農業気象学会 2014年全国大会および ISAM2014 での発表方法について

1. 口頭発表

1) 割当時間

1 課題につき、全国大会、ISAM ともに 15 分間が割り当てられています。発表時間は、12 分とし、残りの 3 分間を質疑応答の時間とします。発表時間終了の 2 分前に 1 鈴、発表時間終了時に 2 鈴、割り当て時間終了の 1 分前に 3 鈴を鳴らします。

2) 発表方法

口頭発表は、PC に接続した液晶プロジェクターを用いた発表のみです。OHP やスライドは使用できません。会場には液晶プロジェクター、ノートパソコン、レーザーポインタを用意しています。プレゼンテーション・ファイルの開閉は会場係が行います。発表中の操作は演者または共同研究者で行って下さい。3 鈴が鳴ったら、会場係がファイルを次の演題のものに切り替えます。発表言語は、全国大会は原則として日本語、ISAM は英語です。

3) 発表前の準備

講演者の方は、プレゼンテーション・ファイル（以下、ファイル）を USB フラッシュメモリに保存し、持参してください。午前・午後、それぞれの最初の発表が開始される 5 分前までに、会場に用意されたパソコンのデスクトップにファイルをコピーして、動作確認を行って下さい。朝 8:30 頃以降または昼休みに作業可能ですので、余裕をもって作業を行って下さい。午前あるいは午後の全演題（最多で 12 題）分の作業が完了できるよう、ご協力をお願いします。セッション間の空き時間は少ないので、原則として、その間には作業できません。コピーされたファイルは、午前・午後、それぞれの最後の発表終了後、事務局の方で責任をもって消去します。

4) プレゼンテーション・ファイル作成上の注意等

会場のパソコンの OS は Windows 7 で PowerPoint 2007 または PowerPoint 2010 がインストールされています。それらの環境で正常に動作するファイルを準備して下さい。Adobe Reader 11 もインストールされていますので、pdf ファイルでのプレゼンテーションも可能です。いずれの場合もスライド推奨サイズ 4 : 3 です。ファイルの区別が付きやすいようにファイル名の頭に講演番号を付けて下さい（例：S-22_Yazaki.pptx）。

5) その他

自分のパソコンを接続することも可能ですが、その場合は、必ず各セッションの開始前に、係員に連絡願います。スケジュールの都合上つなぎ替えに必要な時間も発表時間に含まれますので、なるべく会場のパソコンをご使用ください。

2. ポスター発表

1) ポスターの作成、貼り付け

ポスター用パネルの大きさは、幅 900mm、高さ 1800mm です。この枠の内側に収まるようにポスターをご用意下さい(見やすさを考慮して、ポスターの高さは 120cm 程度を推奨)。貼り付け方法は画鋏またはテープです。画鋏・テープは会場に用意してあります。発表者はパネル上部に貼られた番号を確認の上、ポスターを貼ってください。番号は大会ホームページまたは講演要旨集で確認できます。使用言語は、全国大会は原則日本語（ポスターのコンテンツは英語も可）、ISAM は英語です。

ポスターの貼り付けは、3 月 18 日の 9:00 から行うことができます。撤去は 20 日の 13:00 までをお願いします。これ以降に残っているポスターは、事務局で処分しますのでご了承ください。

2) 発表のコアタイムの設定

18 日 13:00～19 日 17:30 の間はポスターを添付しておいてください。

以下のコアタイムの間は、必ずポスターの前に居て説明をしてください。

全国大会、ISAM とも、奇数番号は 16:15-17:05、偶数番号は 17:10-18:00

全国大会の発表に関するお問い合わせは、[samj2014 \(at\) ml.affrc.go.jp](mailto:samj2014(at)ml.affrc.go.jp) までお願いします。